opusdei.org

13. 福音記者とはどのような人物だったか

福音書の重要なのは、十二使 徒が述べ伝えた内容をわれわれに伝えてくれ、また十二使 徒若しくはこれらの弟子に よって書き記されたことである(Cfr dei Verbum, n.19)。

2014/02/04

これは、福音記者はマタイ、ヨハネ、ルカ及びマルコであるという、 聖伝によって伝えられた通りである。すなわちこれら四人のうち、最 初の二人は十二使徒(マタイ10 章、2-4節)であり、他の二人は それぞれ聖パウロ及び聖ペトロの弟 子とされている。近代の研究では、 これらの聖伝を批評的に分析され、 マルコ及びルカをそれぞれの福音の 作者とすることに支障は生じていな い。しかしマタイ及びヨハネをそれ ぞれの福音の作者とすることの妥当 性についてより厳格な姿勢を示して いる。この場合、福音の作者とは由 来する使徒の伝承を示すのであり、 作者自身が福音を書き記したのでは ないとされている。

つまり肝心なのは福音を記した具体 的人物ではなく、福音の裏づけとな る使徒的な権威である。2世紀半 ば、聖Justinoは典礼会議で朗読され ていた「使徒又は福音の記録」

(Apologia, 1,66,3) について述べている。これらの記録はその使徒的な由来、そして公な場で読まれるよう集められていたことを示している。

後に同じ2世紀に、使徒的由来の福 音は4つでありそれ以外には存在し ないと他の著者らは唱える。すなわ ちOrigenesは以下のように述べてい る「教会には4つの福音があり、他 には異端による福音も多数存在す る。中にはエジプト人によるもの、 または十二使徒によるもの。また Basilidesは大胆にも自ら福音を書き 記し、自らの名のものとした (...)。トマやマティアによる福音 を始め、他にも多数存在している| (Hom. 1 in Luc., PG 13, 1802) 。 似たような証言は聖Ireneoの著作で も見られある箇所ではこう主張する 「万物を支え、ケルビムを元に座し ておられる、万物の創造主である神 の御言葉(キリスト)は、一旦御自 身を人類に示されたあとは、4つの 形を有する福音をわれわれに残して くださった。この福音は4つの形を 有しているにもかかわらず一つの聖 霊によって支えられている」(Contra las herejias, 3,2,8-9).

「4つの形を有した」という表現は ある重要な事柄を示す。すなわち、 福音は唯一でありながら4つの形を 有していることである。この概念は 福音書の題にも示されている。福音 書には当時の他の著作のように具体 的な作者は記されていなく、「~に よる福音」のように表現されてい る。これにより、福音書はキリスト の唯一の福音であるが使徒らに由来 する4つの形で記されていることが 言える。これは同時に、複数のもの が唯一のものの中に見い出されるこ とを示してくれる。

pdf | から自動的に生成されるドキュメント https://opusdei.org/ja-jp/article/13-fu-yin-ji-zhe-tohadonoyounaren-wu-datsutaka/ (2025/12/13)